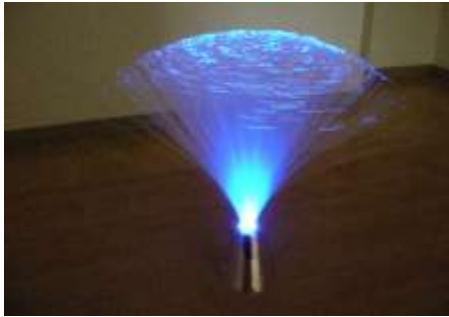


令和元年度に購入した療育用教材

●スヌーズレン(ファイバーツリー)

スヌーズレン用品は平成30年度のご寄付でも購入させていただき、活用しています。今回購入したものは光と音を出しながらスヌーズレン自体が回転しながら床の上を動きます。身体を使ってたくさん動いた後の穏やかなクールダウンタイム、大好きな保護者やお友だちとリラックスして光や揺らぎを感じて過ごす空間を作ります。



●トランポリン

療育室の運動設定で、ひときわ目立つもの、よく使うものが、このトランポリンです。1人でジャンプしたり、大人や友だちと手をつないで一緒にジャンプしたりします。座ったまま、寝たまま、ゆれる感覚を楽しむのも心地よいものです。そして、トランポリンでたくさんあそんだ後は、心も身体もスッキリして、机上での取り組みが集中しやすくなることもあります。



●座位保持椅子と足台

「ちゃんと座ろうね」と子どもに声をかけることが多いと思いますが、「ちゃんと座る」とは具体的にどういうことでしょうか。両足を床につけて体を起こし、背筋が伸びて、頭を上げてぐらぐらせずにバランスよい姿勢を一定時間保ちます。

体の成長に合わせて適切な大きさの椅子と足台を使い、理想的な姿勢をとれるようにしています。足台は椅子の足に固定することができ、中のマットを取り外すことで高さを微調整できます。



●パーティション

活動する空間を仕切ることによって、集中力を高め、落ちついて学習ができる環境を整えます。余分な装飾の無いシンプルな構造なので、気が散るものが視界に入りません。部屋全体を半分に仕切って活動場所を限定したり、コの字型に区切って個人スペースを作ったりして、今やるべき課題に集中しやすいよう工夫して使っています。



●訓練用腰掛 4段

座った状態から立ち上がる練習用の器具で、高さは4段までセットできます。肋木またはマットを併用して段差歩行の訓練用階段としても使用できます。



●スヌーズレン用マットレス

昨年度ふるさと納税で購入したスヌーズレンのバルブユニット用のオプションパーツです。台の上に子どもたちがよじ登り、より間近でスヌーズレンを見ることができるようになりました。



●ベビーチェアクッション

柔らかくお尻を受け止めてくれるクッションは、座面で滑ってしまいがちな乳幼児でも安定して体を起こして座ることができます。体を起こして物を見たり物を持ったりすることで、認知の発達を促すことや体の使い方を学ぶのに役立ちます。



●カラー平均台



●ドレミマット



●児童用机



●壁立てテーブル収納板



●軽量折式ストレッチマット



●ミニソフトラバーポイント



●シルバニア・赤いお屋根の大きなおうち・家具セット



●ゲームスタジアムスタンダード



●サッカー盤



●文字ぴったん



●ペットアンドロップ



●ほのぼのペタペタブロック



●ピタゴラスブロック



●玉当て名人と専用玉20個セット

